

## 記入例

全ての書式において西暦ではなく元号表示で統一してください

(専門職大学院の場合)

様式第1号(第6条関係)

## 広島県未来チャレンジ資金貸付申請書

令和〇年〇月〇〇日

広島県知事 様

住所 広島県広島市〇〇区△△2-3

氏名 広島一郎

大学院等専門課程を修了後、県内

住所又は所在地については、郵便番号を記入してください。電話は日中連絡が取れる番号を記入してください。

く、関係書類を添えて申請します。

申請者	住所	〒000-XXXX (電話:082-000-XXXX) 広島県広島市〇〇区△△2-3 (携帯電話:090-0000-XXXX) (電子メールアドレス:〇〇〇@〇〇〇)	
	氏名	ひろしまいちろう 広島一郎	昭和62年5月5日生 (36歳) 性別 男
	会社に勤務している場合 勤務先	(名称) □□株式会社 (住所) 〒000-XXXX 広島県広島市〇〇区△△二丁目3-4	生年月日と年齢を記入してください。
修学先	名称	〇〇大学大学院 経営研究科 □□専攻	
	所在地	〒XXX-0000 大阪府大阪市〇〇区◇◇三丁目4-5	
修了 等 予定年月日	令和 ××年 3月 31日		上限額を超える場合は、上限額を記入してください。
希望貸付額	課程修了までの総額 2,250,000円		貸付希望期間 令和 6年 4月分から 令和 8年 3月分まで
	内訳	入学金:250,000円 授業料:1,000,000円×2年 住居賃借料:	
連帯保証人	住所 又は所在地	〒000-0000 広島県広島市□□区〇〇1-2	
	氏名又は名称 及び代表者氏名	ひろしまさぶろう 広島三郎	昭和 36年 10月 10日生(62歳)
	連絡先(TEL)	082-000-0000	続柄 父
	住所 又は所在地	〒000-0000 広島県□□市◇◇町△△6-7	
人	氏名又は名称 及び代表者氏名	ふくやまはなこ 福山花子	平成 2年 11月 11日生(33歳)
	連絡先(TEL)	0XX-XXX-XXXX	続柄 実妹

注 1 不用の文字は、消すこと。

2 用紙の大きさは、日本工業規格A列4とする。

3 県内企業等とは、広島県未来チャレンジ資金貸付規則第3条第2号に規定するものをいう。

4 希望貸付額の欄には、入学金、授業料、入学時に転居した場合の住居の賃借料の額及び合計額(ただし、広島県未来チャレンジ資金貸付規則第4条第1項又は第2項に記載の額を上限)を記載

## 広島県未来チャレンジ資金応募理由書

応募理由1 (実務経験〔勤務先, 職務内容, 在職期間など〕)			実務経験には, 社会人としての就業経験に限ります(学生時代のアルバイト等は含まれません)。
在職期間	勤務先	職務内容	
2008年4月～2011年3月 (3年0か月間)	〇〇株式会社 本社 営業部門に所属	自動車用の〇〇の法人営業を担当。 概ね10社の企業を担当した。	
2011年4月～2014年3月 (3年0か月間)	〇〇株式会社 本社 人事部門に所属	給与・人事システム構築を担当。	
2014年4月～現在 (7年11か月間)	〇〇株式会社 本社 経営企画部門に所属	自社の経営計画の策定を担当。	
応募理由2 (応募動機・希望課程について)			これまでの実務経験で得たこと, 今回の修学により習得したい内容などを, できるだけ具体的に記入してください。
<p>私は現在, 〇〇株式会社において, 今後5年間の中期経営計画の策定を担当している。</p> <p>これまで14年間, 同社において営業, 人事, 経営企画部門の業務に携わってきた中で, 生産現場を含む各部門が共通の目標を持ち, 全社一体となって, 効果的・効率的な会社運営を行うことの難しさを感じている。</p> <p>私は将来, 自社の幹部となり, 持続的な発展が可能な会社運営を確立し, 将来的には県内産業にもその効果を波及させたいと考えている。</p> <p>そのためには, 自らの企業経営等の知識をさらに高度なものとする必要があるため, より本格的に学びたいと思うようになった。</p> <p>よって, 自分の能力を最大限に高めることができる学校を探したところ, 世界的に活躍する〇〇社の〇〇氏を輩出しており, 論理的思考や事業戦略, 財務戦略の指導が有名であることなどから, 〇〇大学大学院経営研究科〇〇専攻が最適と考えたため, 入学することとした。</p> <p>今回, 広島県未来チャレンジ資金に応募したのは, 経営に必要である高度な能力を体系的に身に付け, それを自社及び県内産業の発展に活かせると考えたからである。</p> <p>〇〇大学において, 経営知識はもちろん, リーダーシップや効果的なプレゼンテーション技法, 物事を考え抜く力, 対人関係能力の向上など, 幅広くスキルを高めることにより, 自社のみならず, 外部に対しても影響力を持つ人間になりたいと考えている。</p> <p>なお, 〇〇大学には, 自社で就業を継続しながら学ぶこととしているが, 学業と仕事を両立させる所存である。</p>			
応募理由3 (自分自身の将来像及び今後の広島県内産業に対する貢献について)			今回の学びによって, 自分自身が将来どのようになっていると想定されるか, それにより広島県内産業の発展にどのように貢献できるか, できるだけ具体的に記入してください。
<p>自分自身の将来像については, 〇〇大学で2年間修学した後も, 〇〇株式会社において就業を継続したいと考えている。数年後には同社の幹部として, 持続的な発展が可能な会社運営の方法を構築し, それを県内産業にも波及させることができる人間となっている。</p> <p>広島県内産業に対する貢献としては, 前述のとおり, 持続的な発展が可能な会社運営の方法を確立し, 県内産業に波及させることで, 県内産業の活発化など, 広島県の発展に大きく貢献できると考えている。</p>			
最後に, すべての項目に記入漏れはないか, もう一度確認してください。			

様式第1号(第6条関係)

## 広島県未来チャレンジ資金貸付申請書

令和〇年〇月〇〇日

広島県知事 様

住所 東京都〇〇区△△一丁目2-3

氏名 広島一郎

大学院等専門課程を修了後、県内企業に就任し、**住所又は所在地については、郵便番号を記入してください。**、関係書類を添えて申請します。**電話は日中連絡が取れる番号を記入してください。**

申請者	住所	〒000-XXXX (電話:000-000-XXXX) 東京都〇〇区△△一丁目2-3 (携帯電話:090-000-XXXX) (電子メールアドレス:〇〇@〇)		
	氏名	ひろしま いちろう 広島一郎	昭和62年 5月 5日生 (36歳)	性別 男
	会社に勤務している場合 勤務先	(名称) □□株式会社 東京支店 (住所) 本 社 〒000-XXXX □□県□□市□□ 東京支店 〒000-XXXX 東京都〇〇区△△ 博士課程後期の場合は、このように記入してください。		
修学先	名称	〇〇大学大学院 工学研究科 □□学専攻 (博士課程後期)		
	所在地	〒XXX-0000 大阪府大阪市〇〇区◇◇三丁目4-5		
	修了 予定年月日	令和 ××年 3月 31日		上限額を超える場合は、上限額を記入してください。
希望貸付額	課程修了までの総額 (上限) 3,600,000円		貸付希望期間	令和 6年 4月分から
	内訳	入学金:250,000円 授業料:550,000円×3年 住居賃借料:70,000円×36か月		令和 8年 3月分まで
連帯保証人	住所 又は所在地	〒000-0000 広島県広島市〇〇区〇〇丁目〇-〇 入学後に申請する場合は、入学金は対象となりません、 住居賃借料には、共益費、光熱水費、 敷金・礼金等は含みません。		
	氏名又は名称 及び代表者氏名	ひろしま さぶろう 広島三郎	昭和 36年 10月 10日生(62歳)	
	連絡先(TEL)	082-000-0000	続柄	父
	住所 又は所在地	〒000-0000 広島県広島市◇◇区◇◇丁目◇-◇ 連帯保証人は、支払能力を有する人と してください。		
人	氏名又は名称 及び代表者氏名	ふく やま はな こ 福山花子	平成 2年 11月 11日生(33歳)	
	連絡先(TEL)	082-XXX-XXXX	続柄	実妹

- 注 1 不用の文字は、消すこと。  
2 用紙の大きさは、日本工業規格A列4とする。  
3 県内企業等とは、広島県未来チャレンジ資金貸付規則第3条第2号に規定するものをいう。  
4 希望貸付額の欄には、入学金、授業料、入学時に転居した場合の住居の賃借料の額及び合計額(ただし、広島県未来チャレンジ資金貸付規則第4条第1項又は第2項に記載の額を上限)を記載

## 広島県未来チャレンジ資金応募理由書

応募理由1 (実務経験〔勤務先, 職務内容, 在職期間など〕)			実務経験には, 社会人としての就業経験に限ります(学生時代のアルバイト等は含まれません)。
在職期間	勤務先	職務内容	
2010年4月～2013年3月 (3年0か月間)	□□株式会社 名古屋支店 ○○部門に所属	自動車用の○○の研究開発を担当。 ○○技術の開発を行った。	
2013年4月～現在 (8年11か月間)	□□株式会社 東京支店 ◇◇部門に所属	船舶用の◇◇の研究開発を担当。 □□技術の特許を取得し, 「○○奨励賞」の表彰を受けた。	
応募理由2 (応募動機・希望課程について)			これまでの実務経験で得たこと, 今回の修学により習得したい内容などを, できるだけ具体的に記入してください。
<p>私は現在, □□株式会社において, 船舶用の◇◇の研究開発を担当している。</p> <p>12年間の実務経験において高度な研究に携わってきた中で, 自らの知識・技術をさらに高度なものとし, 基礎研究から応用研究までを先導できる技術者になりたいと思うようになった。</p> <p>そのため, ◇◇の最先端技術を学ぶことができる○○大学大学院工学研究科□□学専攻に入学し, 自分の能力を高めることとした。</p> <p>今回, 広島県未来チャレンジ資金に応募したのは, ○○大学で◇◇の最先端技術を学ぶことにより, 船舶用の◇◇のさらなる高度化にも寄与できるとともに, これを応用して新しく☆☆分野にも広く活用できると考えており, 修学後, 広島県内企業において就業, もしくは起業により, 広島県産業の発展に大きく貢献できると考えている。</p> <p>なお, 今回の修学に専念するため, 平成30年3月末で同社を退職し, ○○大学大学院のある大阪府大阪市に転居する。</p>			
応募理由3 (自分自身の将来像及び今後の広島県内産業に対する貢献について)			
<p>自分自身の将来像については, ○○大学で3年間修学するとともに, 大学院在学中に就職活動を実施する(または起業準備をする。)大学院修了後, ただちに広島県内の◇◇関連企業での就職, (または1年間のうちに広島県内で起業)を考えており, ◇◇分野及び☆☆分野において, 広島県内での先駆者となることを目指している。</p> <p>広島県内産業に対する貢献としては, これまで業務として携わってきた自動車, 船舶での◇◇技術の高度化に寄与することもでき, また, ☆☆分野など, 従来にない分野での応用により, 新たなビジネスを創出し, 新規雇用の創出など, 広島県内産業の発展に大きく貢献できると考えている。</p>			
今回の学びによって, 自分自身が将来どのようなようになっていると想定されるか, それにより広島県内産業の発展にどのように貢献できるか, できるだけ具体的に記入してください。			
最後に, すべての項目に記入漏れはないか, もう一度確認してください。			

記入例

広島県未来チャレンジ資金 連帯保証人の資格に関する調べ

令和 年 月 日

連帯保証人は必ず2人立て、A・B  
それぞれの用紙に記入してください

申請者氏名 広島 一郎

連帯保証人の資力については、次のとおりです。

連帯保証人 A	氏名	広島 三郎
	前年の収入額等 (収入額がない場合、相当の固定資産の有無)	約 400 万円 (有 ・ 無)
	職業	会社員
	勤務先名称	株式会社□□
	勤務先所在地	〒000-0000 広島県広島市○○区○○丁目1-1

【連帯保証人に関する注意事項】

連帯保証人は、申請者と連帯して債務を負担するため、申請者と同じ責任を負うことになります。返還が必要となった場合は、申請者と同時に返還義務があります。なお、返還に当たっては、全額を一括で支払うこととなります。

そのため、連帯保証人は貸付金の返還ができる以下の条件を満たす者としてください。

- 身元確実な成年者であること。
- 資力については、次の①②③いずれかを満たし、それを証明する書類を提出できること。

要件	提出書類 (コピー可)	備考
①固定した収入をもって独立の生計を営むこと。	前年度の課税台帳記載事項証明書 (給与収入のみの場合は源泉徴収票)	
②相当の固定資産を有すること。※	固定資産評価証明書、不動産登記簿謄本全部事項証明書 (土地、建物)	共同で取得している場合は、本人の取得割合がわかる書類を添付

ただし、①・②が貸付総額に満たない場合、次の書類に代えることができる。

③相当の預貯金を有すること。※	預貯金を証明する書類 (通帳の表紙と金額記載ページのコピー)	
-----------------	--------------------------------	--

※「相当の」とは、貸付金の全額を一括で返還することができることをいいます。

記入例

広島県未来チャレンジ資金  
目標達成に向けた計画書（ロードマップ）

申請者氏名 広島一郎

広島県未来チャレンジ資金の対象となる広島県内企業等で就業し、活動するため次の計画書とおりに実施する予定です。

区分	年度ごとの自分自身の将来像・目標	年度ごとの広島県産業に対する貢献目標
<b>大学院入学 1年目</b> <small>※既に入学している 場合は記入不要</small>	新規事業開発に必要な経営に関する知識の強化及び〇〇に関する知識を修得	新規事業創出に必要な△△に関する知識を同僚に共有
<b>大学院入学 2年目</b> <small>※貸付期間が1年以内 の場合は記入不要</small>	大学院で学んだ事業戦略や人事給与システム・人材育成体制を見直す	新規事業に向けた新たなビジネスモデルの策定
<b>大学院入学 3年目</b> <small>※貸付期間が2年以内 の場合は記入不要</small>	新たなマーケティング戦略を策定し、既存事業の効率化・健全化に着手 新事業を担う人材の育成を開始	新たなビジネスモデルによる実証実験に着手
<b>大学院修了 就業1年目</b>	新事業戦略を分析・評価し、内容の改善を図る。	新たなビジネスモデルによる新規●●事業を広島で展開
<b>就業2年目</b>	新事業戦略に基づく既存事業の効率化・健全化により利益率向上 新商品開発に向けたプロジェクト発足	新規●●事業の拡大。売上〇千万円を達成。
<b>就業3年目</b>	新組織により〇〇に関する新商品の開発、マーケティングの実施、段階的に市場投入	収益率〇〇%以上到達。 事業拡大による雇用〇人の創出。 売上〇〇億円達成。 子会社化
<b>就業4年目</b>	子会社を統括できるマネジメントの実施及び新事業の責任者の育成及び配置	県内・県外合わせて〇店舗の事業展開 事業拡大による雇用〇〇人の創出。 売上〇〇億円達成。
<b>就業5年目</b>	経営者としての視座を持ちつつ、常に新しいサービスを開発・グロースを進めていく	株式上場 売上〇〇〇億円達成。



## 記入例

# 広島県未来チャレンジ資金 広島県内企業等への就業に向けたロードマップ（就職活動の計画書）

申請者氏名 広島一郎

広島県未来チャレンジ資金の対象となる広島県内企業等で就業するため、次のとおり就職活動を実施する予定です。

区分	就職活動の内容
大学院等専門課程入学前 ※既に入學している場合は記入不要	〇〇を実現するため、〇〇製造業を中心とした〇〇職に就職するため、県内企業等の情報収集
大学院等専門課程 1年目	ひろしまジョブサイトや、ひろしましごと館に登録。情報収集 大学の就職支援などを利用した企業研究 〇〇セミナー等で就職活動スキル（応募書類の書き方など）を取得
大学院等専門課程 2年目 ※貸付期間が1年以内の場合は記入不要	〇〇転職イベントに参加 人材紹介会社に登録。求人に応じ込む。 面接・内定（大学院修了と同時に就業開始）
大学院等専門課程 3年目 ※貸付期間が2年以内の場合は記入不要	
大学院等専門課程修了後 1年目 ※通常の修学年限で修了した後も就職活動が必要な場合は記入すること	

※申請者が次の場合は、このロードマップを作成してください。

- ・広島県内企業等に就業していない（無職または広島県外企業等に就業している）場合
- ・自分自身の将来像を実現するため、大学院在学中又は修了時に、他の広島県内企業等に転職（起業を含む）を考えている場合

（注）広島県内企業等に就業とは次のいずれかによるものとします。

- ① 広島県内に、本店を有する会社・主たる事務所を有する医業を主たる事業とする法人・主たる事務所等を置く個人事業者に就業
- ② 広島県外に、本店を有する会社・主たる事務所を有する医業を主たる事業とする法人・主たる事務所等を置く個人事業者の、広島県内の支店・事務所・事務所等に就業
- ③ 広島県内に、本店・主たる事業所・主たる事務所等を置いて事業を営む

記入例

広島県未来チャレンジ資金成果等の状況調査票（在学中）

（毎年10月～11月実施）

貸付番号	氏名	修学先の大学院	貸付期間
〇〇	〇〇	〇大学大学院〇研究科（修士/博士）	R〇. 〇～R〇. 〇

1 連絡先等を記入してください。変更・追加がある場合は、下欄も記入してください。

	日中の連絡先	e-mail	勤務先
届出	〇-〇-〇	〇〇@〇〇	株式会社〇〇
変更等			

2 貸付申請時の目標（自分自身の将来像及び広島県産業に対する貢献）を記入してください。目標に変更・追加がある場合は、下欄も記入してください。

申請時	〇〇に関する新商品を開発する。 〇〇に関する新規事業を展開する。〇〇に関する新ビジネスモデルを〇〇業界に普及する。
変更等	

3 貸付者及び連帯保証人の住所や転職等（留年の可能性や休学等を含む）、変更等が生じた場合は記入してください。

変更内容	留年の可能性がある。また、連帯連帯保証人のうち、1名の住所に変更が生じた。
------	---------------------------------------

4 目標達成に向けた計画書（ロードマップ）を記入してください。（大学院在学中から返還免除になるまで）

	年度ごとの自分自身の将来像・目標	年度ごとの広島県産業に対する貢献目標
大学院在学中	経営基盤の強化に必要な〇〇に関する知識を修得	新規事業創出に必要な△△に関する知識を修得
大学院修了後 就業1年目	新事業戦略を分析・評価し、内容の改善を図る。	新たなビジネスモデルによる新規●●事業を広島で展開
就業2年目	新事業戦略に基づく既存事業の効率化・健全化により利益率向上 新商品開発に向けたプロジェクト発足	新規●●事業の拡大。売上〇千万円を達成。
就業3年目	新組織により〇〇に関する新商品の開発、マーケティングの実施、段階的に市場投入	・収益率〇〇%以上到達。・事業拡大による雇用〇人の創出。・売上〇〇億円達成。・子会社化
就業4年目	子会社を統括できるマネジメントの実施及び新事業の責任者の育成及び配置	県内・県外合わせて〇店舗の事業展開 事業拡大による雇用〇〇人の創出。 売上〇〇億円達成。
就業5年目	経営者としての視座を持ちつつ、常に新しいサービスを開発・グロースを進めていく	株式上場 売上〇〇〇億円達成。

5 修学で得た知識・成果及び仕事への活用内容を記入してください。

知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・〇〇に関する最先端の技術を学んだ。</li> <li>・〇〇に関して客観的・論理的に考えることができるようになった。</li> <li>・異分野・異業種の産業の方と意見交換ができるようになった。</li> </ul>
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商品の実用化に向けて、〇〇の知識を活用している。</li> <li>・新商品開発に向けたマーケティングを実施している。</li> <li>・関連会社と〇〇の共同研究を始めた。</li> </ul>



記入例

広島県未来チャレンジ資金成果等の状況調査票（1年目）

（毎年1月～2月実施）

貸付番号	氏名	修学先の大学院	貸付期間
〇〇	〇〇	〇大学大学院〇研究科（修士/博士）	R〇. 〇～R〇. 〇

1 連絡先等を記入してください。変更・追加がある場合は、下欄も記入してください。

	日中の連絡先	e-mail	勤務先
届出	〇-〇-〇	〇〇@〇〇	株式会社〇〇
変更等			

2 貸付申請時の目標（自分自身の将来像・目標及び広島県産業に対する貢献目標）を記入してください。目標に変更・追加がある場合は、下欄も記入してください。

申請時	〇〇に関する新商品を開発する。 〇〇に関する新規事業を展開する。〇〇に関する新ビジネスモデルを〇〇業界に普及する。
変更等	

3 貸付者及び連帯保証人の住所や転職等（留年の可能性や休学等を含む）、変更等が生じた場合は記入してください。

変更内容	連帯保証人のうち、1名の住所に変更が生じた。
------	------------------------

4 修学の成果等を記入してください。

- (1) 修学でどのような知識や成果（副次的なものを含む）が得られましたか。
- (2) 得られた知識や成果が、仕事にどのように活かされていますか。（無就業の場合は、今後どのように活かされると考えていますか。）
- (3) 貸付申請時の目標（自分自身の将来像及び広島県産業に対する貢献）に対して、どのようなことを行う予定ですか。

	令和〇年度
(1) 修学で得た知識・成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 〇〇に関する最先端の技術を学んだ。</li> <li>・ 〇〇に関して客観的・論理的に考えることができるようになった。</li> <li>・ 異分野・異業種の産業の方と意見交換ができるようになった。</li> </ul>
(2) 知識・成果の仕事への活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 商品の実用化に向けて、〇〇の知識を活用している。</li> <li>・ 修学中に得た研究者とのネットワークを活用し、より最先端の技術情報を得ている。</li> </ul>
(3)-1 目標（自分自身の将来像）に対する活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新商品開発に向けたマーケティングを実施している。</li> <li>・ 自社社員向けに勉強会を開催し知識を伝授している。</li> </ul>
(3)-2 目標（広島県産業への貢献）に対する活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 関連会社と〇〇の共同研究を始めた。</li> </ul>

5 目標達成に向けた計画書（ロードマップ）を記入してください。

	年度ごとの自分自身の将来像・目標	年度ごとの広島県産業に対する貢献目標
1年目	新事業戦略を分析・評価し、内容の改善を図る。	新たなビジネスモデルによる新規●●事業を広島で展開
2年目	新事業戦略に基づく既存事業の効率化・健全化により利益率向上 新商品開発に向けたプロジェクト発足	新規●●事業の拡大。売上○千万円を達成。
3年目	新組織により○○に関する新商品の開発，マーケティングの実施，段階的に市場投入	収益率○○%以上到達。 事業拡大による雇用○人の創出。 売上○○億円達成。 子会社化
4年目	子会社を統括できるマネジメントの実施及び新事業の責任者の育成及び配置	県内・県外合わせて○店舗の事業展開 事業拡大による雇用○○人の創出。 売上○○億円達成。
5年目	経営者としての視座を持ちつつ、常に新しいサービスを開発・グロースを進めていく	株式上場 売上○○○億円達成。

記入例

広島県未来チャレンジ資金成果等の状況調査票（2年目以降）

（毎年1月～2月実施）

貸付番号	氏名	修学先の大学院	貸付期間
〇〇	〇〇	〇大学大学院〇研究科（修士/博士）	R〇. 〇～R〇. 〇

1 連絡先等を記入してください。変更・追加がある場合は、下欄も記入してください。

	日中の連絡先	e-mail	勤務先
届出	〇-〇-〇	〇〇@〇〇	株式会社〇〇
変更等			

2 貸付申請時の目標を記入してください。目標に変更・追加がある場合は、下欄も記入してください。

申請時	〇〇に関する新商品を開発する。 〇〇に関する新規事業を展開する。〇〇に関する新ビジネスモデルを〇〇業界に普及する。
変更等	

3 貸付申請時の広島県産業に対する貢献を記入してください。目標に変更・追加がある場合は、下欄も記入してください。

申請時	〇〇に関する新商品を開発することで売上を増加させることで、県内産業に貢献をする。
変更等	

4 貸付者及び連帯保証人の住所や転職等（留年の可能性や休学等を含む）、変更等が生じた場合は記入してください。

変更内容	連帯保証人のうち、1名の住所に変更が生じた。
------	------------------------

5 現在の大学院修了年次について記入してください。

	令和〇年
(1)大学院修了	■ 大学院修了後 3 年目

6 今年の自分自身の将来像・目標を記載してください。

年数	自分自身の将来像・目標
3年目	新組織により〇〇に関する新商品の開発、マーケティングの実施、段階的に市場投入

7 あなたが昨年得た成果を定量・定性的に記載してください

定量	〇〇に関する商品開発を行う過程で、△△の新商品を開発することで課の売上を□□%増加した。
定性	〇〇に関する商品開発を実証実験の段階まで進めることができた。また、〇〇に関する商品開発を行う過程で△△の新商品を開発した。

8 成果に対する達成度に○をつけ、その理由を記入してください。

達成度	1 未着手 2 準備中 <b>3</b> 取組中（計画より遅れている） 4 取組中（概ね計画どおり進んでいる） 5 目標達成
理由	修了後、3年以内に新商品を開発する予定の中、スケジュール通り開発が進んでいないため。

9 今年の広島県産業に対する貢献目標を記載してください。

年数	広島県産業に対する貢献
3年目	収益率〇〇%以上到達。 事業拡大による雇用〇人の創出。 売上〇〇億円達成。 子会社化

10 昨年、あなたが県に貢献できたことを定量、定性的に記載してください。

定量	共同研究を〇〇%以上進めたことで、△△の新商品を開発し、課の売上を□□%増加させることで、県への納税額を増加させた。
定性	〇〇に関する商品開発を行う過程で、産学官と連携することで、県内産業価値の強化に貢献した。

11 県への貢献に対して○をつけ、その経済効果の理由を記入してください。

経済指数	1 貢献できていない 2 10万円未満 3 100万円未満 <b>4</b> 1,000万円未満 5 1億円未満 6 1億円以上
理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>△△の市場規模およそ□□□億円のうち、県内市場規模がおおよそ××億円とした場合、△△の新商品シェアを約〇〇%占めることができたため。</li> <li>〇〇に関する新商品開発における市場規模およそ□□□億円のうち、県内市場規模がおおよそ××億円とした場合、今回の実証実験により県内産業との連携により、□□□万円の経済効果をもたらした。</li> </ul>

12 あなたが来年挑戦しようとしていること及び県への貢献目標を、定量、定性的に記載してください。

定量	<ul style="list-style-type: none"> <li>〇〇に関する商品開発を行い、課の売上を□□%増加させる。</li> <li>〇〇に関する商品開発を行うことで、県内産業に□□□万円の経済効果をもたらせる。</li> </ul>
定性	<ul style="list-style-type: none"> <li>〇〇に関する商品を開発・販売を開始する。</li> <li>県内企業〇社と提携を結ぶことで、県内産業により貢献していく。</li> </ul>